



フィラッハ州立病院

フィラッハ州立病院（オーストリア）の安全性および効率性

患者本位の品質管理と安全性

フィラッハ 州立病院は、オーストリアで最も近代的で高度な技術を備えた公立総合病院の 1 つとして、**Kärntner Central**（ケルントナーセントラル）及び **Oberkärnten**（アッパーケルンテン）地区で医療および看護の任務を遂行しています。この病院の日々の活動はすべて、患者とその家族を中心にしています。

公立総合病院 **Landeskrankenhaus (LKH) Villach**（ランド クランケンハウス フィラッハ）の施設内には、**758** 床のベッドがあります。さらに、慢性病患者用の病棟に **49** 床のベッドがあります。合計で **11** 棟の病棟と **4** つの研究施設に、合計 **1,800** 名のスタッフがいます。

日々の活動で臨床アプリケーションへのアクセスが問題になっていました。その主な原因は、セキュリティ必要条件のレベルが上がったことと、パスワードが頻繁に変更されていたことでした。

医師の往診、体温曲線、及び投薬用の紙の書類を電子カルテで完全に置き換える目標を達成するには、電子患者 ID、医師と看護スタッフの認証、及び追跡可能である事と職務責任を確保するためのプロセスおよび手順の導入が不可欠でした。

Joint Commission International (JCI)（国際病院評価機構）標準の認定を取得するには、患者 ID と臨床スタッフの認証の導入に加えて、追跡可能である事を確保するための監査及び報告機能が必要でした。

患者へのサービスに集中

LKH フィラッハ では、**1,800** 名のスタッフが臨床アプリケーションに安全かつ簡単にアクセスできるようにするために、強固な認証と **Evidian Authentication Manager** と **Enterprise SSO** ソリューションを導入することを決断しました。

LKH フィラッハ は、**3** つの主要なソリューションをあらかじめ選択し、オーストリアのシステム インテグレーターである **UseNet Software** と共にそれらのソリューションを検証しました。これにより、**Evidian Authentication Manager** と **Enterprise SSO** ソリューションが必要条件を最も満たすことがわかりました。

Evidian ソリューションの概念実証は、**Evidian** ソリューションが臨床環境及び日々の臨床プロセスに容易に統合できること、及び現在のセキュリティ及びサービスの必要条件が完全に満たされることを示していました。**Evidian** ソリューションは豊富な機能を備え、開発の余地を残しているため、投資が将来無駄になることはありません。

病院プロフィール

- 品質、技術、及び安全性を重視する病院
- 全ての活動が患者中心

ユーザー

- スタッフ：1,800 名
- IT の効率性に対する強い要求

導入目的

- 患者のデータの保護
- 臨床スタッフのワークフローの簡便さと流れを維持
- プロセス及び監査の簡素化
- IT の効率性向上

効果

- 治療に直接関連する活動時間の増加
- 臨床アプリケーションへのアクセスの簡素化、保全
- サポート オーバーヘッドの減少

UseNet Software は、臨床スタッフが PatiDoc を始めとする多数の臨床アプリケーションに安全かつ簡単にアクセスできるようにしました。UseNet Software は、Evidian Authentication Manager と Enterprise SSO に加えて多機能カードを導入しました。このカードは、建物への入退出、時間の登録、スタッフの識別だけでなく、ワークステーションでの認証にも使用されます。

シングルサインオンの利点

Evidian Authentication Manager と Enterprise SSO ソリューションの導入により、医療スタッフによる不適切なパスワード入力および管理がなくなります。強固な認証によってアプリケーション及びデータへのアクセスがより安全になり、監査および報告機能によって追跡が可能になります。

「 Authentication Manager と Enterprise SSO により、当病院の臨床スタッフ全員がデータを簡単かつ安全に取得できるようになり、追跡が可能である事および説明責任の法的必要条件が完全に満たされています。」

臨床アプリケーションの分かりやすく流れるようなワークフローが実現され、制約は何もありません。」

ハーバート
シュタンゲル氏
IT 部長代理
フィラッハ 州立病院

LKH フィラッハの Herbert Stangl (ハーバート・シュタンゲル) 氏は次のように述べています。「以前まで、臨床スタッフは最大 8 つのログイン情報を所有し、セキュリティ上の理由により定期的にパスワードを変更する必要がありました。これは不適切なやり方で、スタッフの貴重な時間の多くを無駄にするものでした。そのため、患者の治療には使用できませんでした。Evidian Authentication Manager と Enterprise SSO の導入により、全員が自分の多機能カードと PIN を使って必要なデータに簡単かつ安全にアクセスできるようになります。Authentication Manager と Enterprise SSO が提供する強固な認証と追跡が可能である事により、紙の書類から電子カルテへの完全な移行と電子的な往診および投薬記録の導入が可能になりつつあります。」

Evidian ソリューションは、追加のハードウェアを用意することなく、手ごろな価格で導入できます。また、既存の ID 管理システムに統合したり、社内の ID 管理システムを使用して拡張したりすることも簡単にできます。

さらなる利点の 1 つは、セルフサービスのパスワード リクエスト機能です。この機能を使用すると、臨床スタッフはあらかじめ定められた質問に答えることで、忘れる可能性があるパスワードを自分でリセットできます。これにより、サポート担当者へのパスワードの問い合わせがほぼなくなり、余った時間をより重要なタスクに使用できます。

将来の展望

医師および臨床スタッフが Enterprise SSO のモビリティを使用して電子メールなどの IT アプリケーションにどこからでもアクセスすることは現時点ですですに可能です。将来的には、電子メールの暗号化とデジタル署名を導入する予定があります。Evidian のアクセス管理ソリューションは、必要条件に合わせて拡張できるように設計されているため、将来も使い続けることができます。